

令和7年度 末吉地区センター事業計画書

1 鶴見区民地域活動協会の活動方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めるため、次の方針にそって活動します。

■地域課題解決に向けたコーディネート機能の向上

子育て世帯や青少年、高齢者、障害者など誰にとっても心地よい居場所づくりを行うとともに、区民や地域が抱える悩みや課題を解決するために区役所や市民利用施設、関係団体等が効果的に連携できるよう地域のつなぎ役になることで、地域で安心・元気に暮らせるまちづくりを目指します。

■将来を担う地域の人材発掘と育成

将来の地域活動の担い手になるきっかけとなるよう、鶴見の魅力や地域の活動の情報を積極的に発信し、区民の地域への関心と愛着を高めます。

(1) 地域に信頼される市民利用施設の管理運営

- ・地域の特性やニーズの把握に努め、安全で快適な施設管理運営と質の高いサービス提供を行います。
- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。
- ・利用者や地域の声を多様な手段で聴取し、施設運営やサービス向上につなげます。

(2) 地域交流、まちづくりへの支援

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当役員として配置し、5つの地区センターを核として近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- ・自治会町内会や地域活動団体等と協力・連携して、幅広い層を対象に魅力ある自主事業を展開します。また、協会施設合同の事業を実施します。
- ・新刊書、絵本の積極的購入により魅力ある図書貸出し事業を推進し、「地域の貸本屋」を目指します。

(3) 時代の変化への対応

- ・インターネット予約の利用促進や SNS を活用した情報発信、Wi-Fi 環境の提供など引き続き利用者の利便向上に取り組みます。
- ・少子高齢化への対応や利用者ニーズの多様化、多文化共生の推進などに対応するた



地区センター圏域図(半径約 1km)

め、地域団体及び近隣の施設等と連携して、誰もが利用・参加しやすい事業運営を進めます。

(4) 行政との協働事業の展開

- ・施設の維持管理、災害時対応、地域福祉保健計画（あいねっと）の推進、自治会の加入促進など市や区の重要施策に連携して取り組みます。また、区民祭りなどの区主要行事、地域行事等にも積極的に参加・協力します。

(5) 感染対策に配慮した運営

- ・新型コロナ対応での経験を活かして、引き続き感染対策に配慮しながら事業の実施とサービスの工夫に努めます。また、利用者に混乱等が生じないよう丁寧な広報を行います。

(6) 計画推進のための組織運営

- ・指定管理選定で提案した収支計画に基づいて、利用料金収入や事業収入等の増加を図ります。また、協会のスケールメリットを活かして、人件費や管理事務を一本化し、経費の削減と執行の効率化を進めます。

- ・光熱水費の高騰や施設の修繕対策では、引き続き、節減や計画的な事務執行に努め、区役所とも緊密に連携を取って対応します。

- ・職員配置は必要最小限とし、各職員が意欲・能力を最大限に発揮できるよう人材の育成や処遇の改善、職場環境の整備に取り組みます。

(7) 鶴見区制 100 周年及び GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成

- ・2027 年に迎える鶴見区制 100 周年と横浜市で開催される GREEN×EXPO2027 を盛り上げるため、関係事業に積極的に協力します。

2 末吉地区センター管理運営の基本方針

末吉地区センターは、主に上末吉・下末吉地区の住民が自主的に活動し相互交流を深める場として利用する施設であり、鶴見区の区政運営方針である「地域力の強化」「区内経済・活力の向上」「子どもから大人まで安心・元気に」のまちづくりを応援していきます。

下末吉地区が第二京浜国道で分断され地区センターの利用を不便と感じる住民もいます。また、少子・高齢化が進んでいる地域でもあり、コミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設です。そのため、地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として地域の方に愛され、親しまれる施設であるという認識のもと管理運営を行います。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、副館長、統括主任、主任、スタッフ 14 名の合計 18 名で施設運営を行います。

主任以上の職員 1 名以上とスタッフ 2 名が常時勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加します。

(3) 緊急時の体制と対応計画

- ・ 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。
- ・ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。
- ・ 防災訓練・避難誘導訓練・AED使用訓練を実施します。
- ・ 防災ベンダー対応の自動販売機、防災備蓄庫を設置しています。
- ・ 地域防災拠点の運営委員（地元町内会長、学校長）が本施設の運営協議会委員ですので、非常時には臨機に対応が可能な体制を確保しています。
- ・ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行います。
- ・ 不審者対策として防犯システムの設置、小・中学校との情報交換・連絡、警察との連携を密にすることで対応します。

(4) 人材発掘と育成

地域活動の担い手になるきっかけとなるよう、地域から採用するよう努め、鶴見区の魅力や地域の活動を積極的に発信し、地域の関わりに努めます。

4 施設の運営計画

新型コロナ対応での経験を活かして、引き続き感染対策に配慮しながら施設運営を行います。子ども達の利用は戻りつつありますが、地域の高齢化が進展していること、共働き家庭も多くなり、未就学児親子利用も減少傾向にあります。そのため、コロナ禍前の利用状況に戻すことが困難な状態が続いております。

そこで、令和 7 年度は引き続き、利用人数や自主事業実施数などの量的な拡大よりは、地域との関わりと情報伝達を強化して、地区センターの使命を踏まえた地域貢献を目指します。

また、昨年度の利用料金収入、利用人数の実績以上の確保に努めます。

(1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

①上末吉・下末吉地区の自治活動の利用促進

- ・ 地域交流や利用促進を図ります。

- ・鶴見・あいねっとの集い、高齢者給食会、保健活動推進員会など各種事業を支援していきます。

②駒岡地域ケアプラザの活動を支援

- ・認知症予防講座、GOGO 健康講座 in 上末吉、スマホよろず相談などの各種事業を支援していきます。

③子ども支援団体との連携

- ・アソ ViVa!!末吉、おもちゃの病院、読み聞かせ、保育士と遊ぼうなどの団体を支援していきます。

④地域関係団体との連携

- ・地域保育園の保育士と遊ぼう、センター祭での発表会・作品展示などの事業を支援していきます。
- ・三ツ池フェスティバル、末吉地区神社祭、ボッチャ、高齢者交流会などの支援をしています。

(2) 利用促進策

①施設利用促進策

- ・年代層に合わせた魅力のある新規自主事業を実施し、新しい利用者の参加を増やしていきます。
- ・講座の定期開催や当日参加型の開催で、参加しやすい事業を実施していきます。
- ・施設で行う自主事業の宣伝をかねて自治会館へのチラシ掲示依頼を実施していきます。

②図書利用促進策

- ・全国レベルで人気のある新刊書や絵本を購入します。(年間 200 冊)
- ・新刊図書コーナーは設置済みですが、新刊図書を借りやすくします。
- ・図書コーナーを見やすく、広報を充実し、利用者推薦図書コーナーを設置します。
- ・子ども総選挙に参加して、人気本を購入します。
- ・古い本の整理をしていきます。

(3) 利用者ニーズの把握と取組み

①利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。
- ・自治会・町内会や地域団体との情報交換から得た情報にきめ細かく対応します。

②利用者サービスの向上

- ・令和元年4月利用分から、インターネット予約を開始しました、団体利用申込方法の負担軽減をしていきます。
- ・自治会、老人会、婦人部会などの地域団体が利用しやすい環境を整備します。
- ・新刊図書コーナーの設置、図書貸出本の配架棚を分類別に整理し、わかりやすくしま

す。

- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

(4) 横浜市重要施策に対する取組み

①図書活動推進事業

新刊書、絵本を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

②シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

つまみ元気づくり支援として人気のある土曜オメザゆるストレッチ・免疫アップ体操、ナイトヨガなどを継続実施します。

③子育て支援の場や機会の充実

未就学児親子が気軽に参加できる講座を進めます。

リトミック、育児相談、読み聞かせ、などを実施します。

④子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもの身近な居場所づくりに施設利用や地域連携を進めます。

⑤参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点としてケアプラザ、コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

⑥文化芸術活動の支援

センター祭り、ロビーコンサート、親子縁日(お祭り)などの事業を実施します。

他館と協働してリレー講座(鶴見の魅力をみつけよう)を実施します。

5 自主事業計画

(1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。
- ・本協会他館と協働し、リレー講座を実施していきます(鶴見の魅力をみつけよう)を実施します。

(2) 自主事業の基本的な分類

①高齢者・地域住民の健康支援事業

高齢者を対象に楽しく交流できる講座を毎週定期的に行い継続していきます。

②子育て支援・子ども・青少年の育成事業

未就園児の親子を対象に子育てが楽しくなる講座を開催していきます。

③人気の講座や季節感などを体験する事業

植物を活ける、季節料理、味噌づくりなど

(3) 2027年に迎える鶴見区制100周年と横浜市で開催されるGREEN×EXPO2027を盛り上げるため、関係事業に積極的に協力します。

- ①チラシなどにロゴを積極的に掲載し、地域住民に周知していきます。

②鶴見区政 100 周年を盛り上げるために(鶴見の魅力をみつけよう)の講座を積極的に開催していきます。

6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

①建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

②清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います。

③保安警備

- ・開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- ・警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

④廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りをお願いすることで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

⑤修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成して修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

⑥外構、植栽管理

- ・専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除、樹木剪定を実施します。
- ・雑草除去は、職員が実施します。

(様式5)

施設名 横浜市末吉地区センター

令和7年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
どなたでも 0～未就学児と親	すえよし本の修理屋さん	毎月第2水曜	10	10	100	40,000	0	40,000	無	0	0	0	共催：舞鶴
	末吉子育て相談	毎週火曜	48	10組	240	0	0	0	無	0	0	0	0共催：子ども家庭支援課
	保育士と遊ぼう！	毎月第1水曜	10	10組	200	0	0	0	無	0	0	0	0共催：白百合保育園
0才児と親	末吉育児相談	毎月第3木曜	12	10組	240	0	0	0	無	0	0	0	0共催：鶴見区役所
18才以上	すえよしパソコン相談室	毎月第1水曜	12	20	240	10,000	0	10,000	無	0	0	0	0共催：パソコンボランティア
18歳以下	アソViVa in末吉	毎月第1土曜	12	自由	250	10,000	0	10,000	無	0	0	0	0協力：つるみ子育て子育てフォーラム運営委員会
どなたでも	おもちゃの病院	毎月第4日曜	12	10	120	32,000	0	32,000	無	0	11,137	22,274	共催：おもちゃDr.
サークル展示	すえよし美術館①	4月～6月	1	40	40	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
サークル展示	すえよし美術館②	7月～9月	1	40	40	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
サークル展示	すえよし美術館③	10月～12月	1	40	40	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
サークル展示	すえよし美術館④	1月～3月	1	40	40	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
0～3歳児と親	親子リトミック	5月・8月・12月	3	10組	60	-16,000	36,000	20,000	有	600	5,568	16,704	
どなたでも	懐かしの唄を歌おう	毎月第4金曜日	12	12	144	60,000	43,000	103,000	有	300	5,568	66,816	
どなたでも	土曜オメガゆるストレッチ春	4月～6月 毎週土曜	12	20	240	3,000	72,000	75,000	有	300	5,568	66,816	
どなたでも	土曜オメガゆるストレッチ夏	7月～9月 毎週土曜	12	20	240	3,000	72,000	75,000	有	300	5,568	66,816	
どなたでも	土曜オメガゆるストレッチ秋	10月～12月 毎週土曜	12	20	240	3,000	72,000	75,000	有	300	5,568	66,816	
どなたでも	土曜オメガゆるストレッチ冬	1月～3月 毎週土曜	12	20	240	3,000	72,000	75,000	有	300	5,568	66,816	
成人	免疫力アップヨガ春	5月～6月 毎週水曜日	8	30	240	-58,000	120,000	62,000	有	4,000	5,568	44,544	8回講座(参加費8回で¥4,000)
成人	免疫力アップヨガ夏	8月～9月 毎週水曜日	8	30	240	-58,000	120,000	62,000	有	4,000	5,568	44,544	8回講座(参加費8回で¥4,000)
成人	免疫力アップヨガ秋	11月～12月 毎週水曜日	8	30	240	-58,000	120,000	62,000	有	4,000	5,568	44,544	8回講座(参加費8回で¥4,000)
成人	免疫力アップヨガ冬	2月～3月 毎週水曜日	8	30	240	-58,000	120,000	62,000	有	4,000	5,568	44,544	8回講座(参加費8回で¥4,000)
成人	ワンコイン 免疫力アップヨガ春	4月 毎週水曜日	4	30	120	-28,000	60,000	32,000	有	500	5,568	22,272	
成人	ワンコイン 免疫力アップヨガ夏	7月 毎週水曜日	4	30	120	-28,000	60,000	32,000	有	500	5,568	22,272	
成人	ワンコイン 免疫力アップヨガ秋	10月 毎週水曜日	4	30	120	-28,000	60,000	32,000	有	500	5,568	22,272	
成人	ワンコイン 免疫力アップヨガ冬	1月 毎週水曜日	4	30	120	-28,000	60,000	32,000	有	500	5,568	22,272	
成人	ナイトピラティス ワンコイン ①	4月～6月	6	15	90	-2,000	45,000	43,000	有	500	5,568	33,408	
成人	ナイトピラティス ワンコイン ②	7月～9月	6	15	90	-2,000	45,000	43,000	有	500	5,568	33,408	
成人	ナイトピラティス ワンコイン ③	10月～12月	6	15	90	-2,000	45,000	43,000	有	500	5,568	33,408	
成人	ナイトピラティス ワンコイン ④	1月～3月	6	15	90	-2,000	45,000	43,000	有	500	5,568	33,408	
成人	ゆるやか体幹トレーニング 春	4月～6月	6	10	60	1,000	42,000	43,000	有	4,200	5,568	33,408	
成人	ゆるやか体幹トレーニング 夏	7月～9月	6	10	60	1,000	42,000	43,000	有	4,200	5,568	33,408	
成人	ゆるやか体幹トレーニング 秋	10月～12月	6	10	60	1,000	42,000	43,000	有	4,200	5,568	33,408	
成人	ゆるやか体幹トレーニング 冬	1月～3月	6	10	60	1,000	42,000	43,000	有	4,200	5,568	33,408	
小学生	こどもも大人も将棋教室前期	4月～9月 第1・3土曜	10	10	100	7,000	10,000	17,000	有	1,000	11,691	11,691	10回講座(参加費10回で¥1,000)
小学生	こどもも大人も将棋教室後期	10月～3月 第1・3土曜	10	10	100	17,000	10,000	27,000	有	1,000	11,691	11,691	10回講座(参加費10回で¥1,000)
成人	美文字 毛筆・筆ペン 前期	5月～9月	8	12	96	3,000	60,000	63,000	有	5,000	6,125	49,000	8回講座(参加費8回で¥5,000)
成人	美文字 毛筆・筆ペン 後期	11月～2月	8	12	96	3,000	60,000	63,000	有	5,000	6,125	49,000	8回講座(参加費8回で¥5,000)
成人	水彩画を描く 前期	5月～9月	8	10	80	-1,000	50,000	49,000	有	5,000	6,125	49,000	8回講座(参加費8回で¥5,000)
成人	水彩画を描く 後期	11月～2月	8	10	80	-1,000	50,000	49,000	有	5,000	6,125	49,000	8回講座(参加費8回で¥5,000)
こども	おかあさんの絵をかこう	4月～5月	1	30	30	10,000	0	10,000	無	0	0	0	
こども	おとうさんの絵をかこう	5月～6月	1	30	30	10,000	0	10,000	無	0	0	0	
どなたでも	雨のお話朗読会	5月	1	20	20	4,000	2,000	6,000	有	100	6,125	6,125	
こども	母の日・父の日のプレゼント	5月	1	10	10	6,000	5,000	11,000	有	500	6,125	6,125	
成人	かわいい和菓子作り	5月	1	12	12	-2,000	22,000	20,000	有	1,800	0	0	0協力：いいだや
どなたでも	横浜開港記念日は 末吉地区センターで遊ぼう！	6月	1	40	40	17,000	0	17,000	無	0	6,125	6,125	ブラレール
成人	散策講座(鶴見線と紫陽花)	6月	1	20	20	5,000	10,000	15,000	有	500	10,022	10,022	
成人	初夏の寄せ植え	6月	1	12	12	4,000	29,000	33,000	有	2,400	6,125	6,125	材料費：¥26,400
成人	イタリアの家庭料理 1	6月	1	12	12	8,000	22,000	30,000	有	1,800	10,022	10,022	
小学生	ちびっこそろばん教室	7月～8月	3	15	45	0	15,000	15,000	有	1,000	0	0	0サークル支援 資料代¥15,000
小学生と保護者	親子でおいなりさん作り	7月	1	8組	16	10,000	8,000	18,000	有	1,000	10,022	10,022	
どなたでも	ハンドメイドタイム 夏休み手作りフェス	7月	1	120	120	58,000	60,000	118,000	有	500	5,568	55,680	10講座 講師：10人
どなたでも	鶴見の景色と歴史	7月	1	20	20	1,000	10,000	11,000	有	500	6,125	6,125	
こども	おじいちゃんとおばあちゃんの絵をかこう	8月～10月	1	30	30	6,000	0	6,000	無	0	0	0	
成人	ヴォイストレーニングで口腔体操	8月	4	16	60	-2,000	32,000	30,000	有	2,000	6,125	24,500	4回講座(参加費4回で¥2,000)
小学生と保護者	親子で動物パン作り	8月	1	8組	16	1,000	8,000	9,000	有	1,000	0	0	0協力：日清製粉

(様式5)

どなたでも	まだ間に合う自由研究『ペットと防災』	8月	1	16	16	7,000	2,000	9,000	有	100	5,568	5,568	
どなたでも	みんなでフリーマーケット	8月	1	自由	200	8,000	15,000	23,000	有	500	0	0	フリーマーケット参加費×30
成人	秋の寄せ植え	9月	1	12	12	4,000	29,000	33,000	有	2,400	6,125	6,125	
どなたでも	末吉センター祭	10月	1	自由	600	0	0	0	無	0	0	0	ニーズ対応費で支出
どなたでも	末吉センター祭体験講座①	10月	1	自由	50	31,000	25,000	56,000	有	500	6,125	30,625	
どなたでも	末吉センター祭親子縁日	10月	1	100組	200	100,000	0	100,000	無	0	6,125	12,250	
成人	冬の編み物教室	11月	3	12	36	9,000	18,000	27,000	有	1,500	6,125	18,375	3回講座(参加費3回で¥1,500)
どなたでも	雪のお話朗読会	11月	1	20	20	4,000	2,000	6,000	有	100	6,125	6,125	
どなたでも	クリスマスお楽しみ会	11月	1	自由	50	50,000	0	50,000	無	0	30,000	30,000	
成人	クリスマスツリー作り	11月	1	12	12	4,000	29,000	33,000	有	2,400	6,125	6,125	
成人	リレー講座鶴見の魅力を見つけよう 散策講座(鶴見線と夕景・夜景)	11月	1	20	20	5,000	10,000	15,000	有	500	10,022	10,022	鶴見区民地域活動協会協働事業
成人	クリスマスケーキづくり	12月	1	16	16	8,000	32,000	40,000	有	2,000	10,022	10,022	
どなたでも	クリスマスコンサート	12月	1	自由	50	40,000	0	40,000	無	0	30,000	30,000	
成人	干支飾り作り	12月	1	12	12	9,000	22,000	31,000	有	1,800	10,022	10,022	
成人	お正月飾り	12月	1	12	12	3,000	17,000	20,000	有	1,400	5,568	5,568	
成人	お正月の生花	12月	1	12	12	4,000	38,000	42,000	有	3,200	6,125	6,125	
どなたでも	JAL 紙飛行機教室	1月	1	30	30	5,000	0	5,000	無	0	0	0	協力:JAL
成人	焼菓子づくり	1月	1	16	16	4,000	29,000	33,000	有	1,800	6,125	6,125	
成人	朗読教室	1月	3	12	36	7,000	18,000	25,000	有	1,500	6,125	18,375	3回講座(参加費3回で¥1,500)
成人	散策講座(大黒ふ頭と横浜)	1月	1	20	20	5,000	10,000	15,000	有	500	10,022	10,022	
成人	お菓子づくり	2月	1	16	16	8,000	29,000	37,000	有	1,800	10,022	10,022	
成人	寒仕込み味噌作り	2月	1	12	12	-2,000	22,000	20,000	有	1,800	0	0	講師:職員
成人	キムチ作り	2月	1	12	12	-1,000	18,000	17,000	有	1,500	0	0	講師:職員
合 計			379		7,259	296,000	2,263,000	2,559,000				1,499,335	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

※自主事業経費は1,000円で切り上げています

令和7年度 「横浜市末吉地区センター」 収支予算書兼決算書

(R7. 4. 1～R8. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,060,000		39,060,000		39,060,000	横浜市より
利用料金収入	2,133,000		2,133,000		2,133,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	2,263,000		2,263,000		2,263,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	378,000	0	378,000	0	378,000	
印刷代	72,000		72,000		72,000	
自動販売機手数料	276,000		276,000		276,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	30,000		30,000		30,000	
収入合計	43,834,000	0	43,834,000	0	43,834,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,205,000	0	24,205,000	0	24,205,000	
給与・賃金	21,694,000		21,694,000		21,694,000	常勤職員3名・日給職員1名・時給職員14名
社会保険料	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
通勤手当	500,000		500,000		500,000	
健康診断費	31,000		31,000		31,000	
勤労者福祉共済掛金	180,000		180,000		180,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,958,000	0	1,958,000	0	1,958,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費
会議賄い費	30,000		30,000		30,000	諸費含む
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	291,000	0	291,000	0	291,000	
横浜市への支払分	41,000		41,000		41,000	目的外使用料等
その他	250,000		250,000		250,000	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	13,000		13,000		13,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	8,000		8,000		8,000	
リース料	120,000		120,000		120,000	
手数料	760,000		760,000		760,000	
地域協力費	0		0		0	
事業費	2,559,000	0	2,559,000	0	2,559,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,559,000		2,559,000		2,559,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	11,005,000	0	11,005,000	0	11,005,000	
光熱水費	5,599,000	0	5,599,000	0	5,599,000	
電気料金	2,900,000		2,900,000		2,900,000	
ガス料金	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
水道料金	499,000		499,000		499,000	
清掃費	2,244,000		2,244,000		2,244,000	
修繕費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費	300,000		300,000		300,000	
設備保全費	2,362,000	0	2,362,000	0	2,362,000	
空調衛生設備保守	1,022,000		1,022,000		1,022,000	
消防設備保守	124,000		124,000		124,000	
電気設備保守	886,000		886,000		886,000	
害虫駆除清掃保守	61,000		61,000		61,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	269,000		269,000		269,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,020,000	0	2,020,000	0	2,020,000	
事業所税	0		0		0	法人税
消費税	2,020,000		2,020,000		2,020,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,376,000	0	1,376,000	0	1,376,000	
本部分	1,376,000		1,376,000		1,376,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一三対応費	711,000		711,000		711,000	利用料金収入の1/3
支出合計	43,834,000	0	43,834,000	0	43,834,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	2,263,000			0	
自主事業費支出	2,559,000			0	
自主事業収支				0	

管理許可・目的外使用許可収入	276,000			0	
管理許可・目的外使用許可支出	41,000			0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	

令和7年度末吉地区センター自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ ①子育て支援事業、子育て相談支援事業 ②親子の居場所 ③高齢者健康体操支援事業 ④図書貸出し推進事業（図書室機能の充実） ⑤地域密着事業（地域との連携）			
	ウ 公の施設としての管理 公の施設として、横浜市地区センター条例に基づき、次の項目に留意し運営します。 ①利用者の人権、利用者目線、公正・透明な利用ルール ②利用手続きの公平性や利便性を確保し、事務化を効率化 ③業務点検・実態調査・ニーズ分析結果を業務に反映 ④業務改善・サービス向上に対し継続的に取組み ⑤運営協議会を強化し、課題解決に努める。 ⑥情報の公開と広報・広聴充実・強化に努める。			
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ◎利用者ニーズ把握 ①利用者とのコミュニケーションを密にする。 ②利用者会議の実施（2回） ③利用者アンケートの実施・ご意見箱を設置 ④入館者集計(毎月)、統計処理(年度末) ◎施設運営への反映 ①運営への反映 ②運営協議会開催（1回） ③館長会（毎月）副館長会(年4回)(主任研修会年2回)			

	<p>④施設要望・苦情の把握(常時)</p> <p>⑤自主事業の精査・検討</p> <p>⑥図書の購入、ニーズ対応費・</p>			
	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>①インターネット予約の導入済み</p> <p>②ロビー、会議室へ Wi-Fi 環境の提供</p> <p>③図書年間 200 冊購入</p> <p>③参加しやすい連続講座を開催して定着させる。</p>			
	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>①館長、副館長、統括主任、主任 各 1 名、スタッフ 14 名</p> <p>②スタッフは、地域から採用</p> <p>③常勤職員または主任が少なくとも 1 名勤務</p> <p>④協会で人材を育て、スタッフ→主任→(常勤) 統括主任→副館長→館長と昇格できる体制の継続</p>			
業務運営	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>①横浜市防災計画・鶴見区防災計画に沿った緊急時の体制確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴見区と災害時の施設利用協定を締結。 ・「災害対応マニュアル」を整備。 ・緊急時館長連絡網の整備(パソコン、携帯メール同時配信) ・自動販売機は災害ベンダー対応を設置 ・防災備蓄庫を設置(ミネラルウォーター備蓄) <p>②地域や近隣施設との連携</p> <p>③区内在住職員で構成する緊急体制</p> <p>④危機管理マニュアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災・台風及び風水害・地震・不審者・事故・盗難等の対応 ・緊急連網の確立(協会館長・施設職員・区役所・警察・消防) ・非常時の対応手順を事務室に掲示している <p>⑤不審者対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置⇒夜間、施設前の不審者監視。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年補導員による巡回。 ・ 地域警察官による巡回。 ・ 小・中学校生徒指導教諭と情報交換・連絡 <p>⑥事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火の元、水回り、電気停止、戸締りの確認。 ⇒業務日誌、チェックリスト表で毎日確認。 ・ 事故等の発生事例やヒヤリハット事例の共有 ⇒館長会、ミーティングにおいて共有と注意喚起 			
	<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>地域住民が自主的に活動し相互の交流を深める場。地域コミュニティの醸成、地域の連携に貢献。</p> <p>①上末吉・下末吉地区の自治活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者給食会・一人暮らし高齢者支援と見守り ⇒地区社協、民生委員 ・ 健康促進・ポッチャ ⇒保活推進員 ・ 末吉神社祭礼⇒上末吉地区 愛宕神社祭礼⇒下末吉地区 ・ 敬老会、運動会⇒上・下末吉地区 <p>②地域ケアプラザ・地域団体の共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと若者の広場・パソコンボランティア・おもちゃの病院・本の修理屋さん・GOGO 健康講座 in 上末吉 			
	<p>イ 利用促進策 <業務点検報告書 様式 2 関連></p> <p>①施設の広報・PR強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会、町内会との連携の強化(毎月地域回覧を依頼) ・ 電子案内板を設置。利用案内と事業や他館情報を常時配信 ・ 持ち帰り用事業チラシを設置 ・ 新着図書案内を掲示 <p>②利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議室、ロビーへWi-Fi 環境の提供 ・ 図書コーナーの充実(年間 200 冊以上購入) <p>③魅力的な自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当日参加可能な講座を増やす 		<p>・</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・好評な講座の連続開催 ・アンケートのご意見ご要望を重視 ・地域支援事業(健康作り体操の拠点作り) <p>④関係機関との連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの共催事業や「鶴見・あいねっと」への協力 ・区民活動支援センターとの連携(地域人材の育成、情報共有) 			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>①情報公開は館内掲示やHP、当法人HPに掲載</p> <p>②施設の利用方法や自主事業案内をHP公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの結果及び回答は館内に掲示 <p>③人権尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員に研修を実施し、多様な啓発に努める <p>④障害者福祉政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者を理解し、利用しやすい環境に努める <p>⑤環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨコハマプラ5.3計画に沿った廃棄物の分別・資源化を推進 <p>⑥市内中小企業への優先発注</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備管理、清掃委託、備品購入など <p>⑦多文化共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人が多く暮らす鶴見。誰もが利用しやすい施設。参加しやすい自主事業に取り組む <p>⑧読書活動推進(図書コーナーの充実)</p>	<p>・</p>		
	<p>(5) 自主事業計画 <業務点検報告書 様式5 関連></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が参加しやすい、年齢構成を反映させた事業を企画実施 <p>①サークル化が難しい事業を連続講座で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者体操、ヨガ、ペン習字、絵画など <p>②夜間に開催する事業を増やしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトヨガや語学講座など 			

	<p>③親子で参加する講座を開催していく。 親子リトミック、ゆるやか体幹講座、親子広場など</p> <p>④協会 12 館合同事業として、 ・リレー講座（鶴見の魅力を見つけよう）など</p> <p>⑤区政 100 周年を盛り上げるために関連事業を開催していく</p>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画 <業務点検報告書 様式 6～10 関連></p> <p>①建築物保守管理・設備機器管理・環境衛生管理 ・専門業者点検 ⇒ 法令に基づく定期点検（1 回/月） ・職員点検 ⇒ 「チェック表」に基づき点検（毎日）</p> <p>②清掃業務 ・専門業者による清掃 ⇒ 日常清掃（毎日）定期清掃（4 回/年） ・職員による清掃 ⇒ 開館あと、閉館前に日常清掃（毎日）</p> <p>③保安警備 ・警備会社による警備 ⇒ 夜間、休日の機械警備による監視</p> <p>④備品管理 ・定期的に物品数・状態等をチェック（必要時）</p> <p>⑥修繕 ・修繕計画を作成し、費用の平準化をする ・突発的に発生する修繕は地域業者に依頼し迅速に対応（随時）</p> <p>⑦外構植栽等 ・専門業者による害虫駆除→定期駆除（2 回/年）</p>			
職員育成	<p>事業計画</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 館長・副館長・事務職員・主任各 1 名とスタッフ 14 名 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>①職員への周知 ・「個人情報取扱特記事項」をもとに職員への研修実施 ・「個人情報遵守の責任」を周知 ・マイナンバーカードの取扱規定 ・利用目的、取扱責任者を定めている</p>			

	②職員のキャリアアップも想定した階層別研修 ③施設研修・法人研修・派遣研修 ④人材育成 ・意向調書・面談・講師人材育成 ・内部昇格制度　・職員表彰制度			
財務	事業計画　＜業務点検報告書　様式３ 関連＞ (7) ア　収入計画の考え方について 利用者に質の高いサービスを提供し、安全かつ清潔な施設管理 することを目的とする 「令和７年度の目標」 前年度実績以上アップを目標に努める			
	イ　増収策 ①利用料金収入を増加。 ・インターネット導入による、団体利用などの稼働率をUP ・魅力ある事業の実施やサークル支援事業を実施して部屋利用 を促進する ②自主事業収入の確保 ・参加者の魅力のある事業を実施し、定期的に継続事業を実施 ・参加者は自主事業に要する費用で適切な参加費を設定する ③印刷サービス、自動販売機等の、来館者に利用しやすい環境 整備を行い、雑収入の増加に努める			
	ウ　支出計画 ・「経理規定」に基づき契約や支出手続きを適正に行い、運営施 設内のチェックに加え、事務局への報告と確認を実施 ・１０万円以上執行の場合は、複数の業者から見積書を徴収し て実施 ・内部講師活用等による自主事業費の縮減 ・支出の効率化 ①人件費 ・給与基準及び就業規則に基づき積算			

	②光熱水費 ・利用者サービスの低下を招かない範囲で節減 ③清掃・衛生・設備管理 ・適切な清掃や専門業者による点検を行い、不具合など早期発見に努め、早期修繕をする ・月次・年次管理点検に基づき、適切な管理 ④事務費 ・消耗品は他店他社と比較し、安価での購入に努める ・故障等で不要となった機器の消耗品を施設間で融通			
	エ ニーズ対応費の使途 ・利用者サービスの向上に効果的・効率的な予算の執行 ・年間図書 200 冊購入 ・センター祭関係や物品購入 ・卓球台やネットの購入、カーテン取替など			
その他 （上記 4 つの視点 以外の項 目があれ ば追記）	① 感染防止対応 ・新型コロナ感染対応での経験を活かして引き続き対応する ・施設内の手指消毒の設置と換気の実施 ②利用者等の意見の把握方法・主な意見、要望 ・利用者会議開催（年 2 回） ・ご意見箱設置（常時） ・自主事業開催時にアンケート実施			
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載